

記紀編さん 1300 年記念
平成 27 年度 宮崎神宮大祭神賑行列「神々のパレード」

参加者募集要項

本市では、日本書紀編さん 1300 年にあたる平成 32 年までの期間を「記紀編さん 1300 年記念事業」として、誘客を図るための様々な取り組みを実施しています。また、数々の神話が伝えられている強みを生かし、「日本をはじめた神々の国 みやざき」をキャッチフレーズとした全国的な PR 活動を展開しています。

そこで、毎年開催されている宮崎神宮大祭において、本年度は神話に登場する 14 の神々に扮して神賑行列に参加していただける方を全国から募集します。

1. 募集人数 14 人（男性 9 人、女性 5 人）

2. 募集する 14 の神々の名称（詳細は P4～P9 「14 の神々の紹介」参照）

【男性対象：9 の神々】

イザナキノミコト、ツクヨミノミコト、スサノオノミコト、ニニギノミコト、ホデリノミコト（海幸彦）、ホオリノミコト（山幸彦）、ウガヤフキアエズノミコト、オオヤマツミノカミ、ワタツミノオオカミ*

※本年度、新たに募集する神です。

【女性対象：5 の神々】

イザナミノミコト、アマテラスオオミカミ、コノハナサクヤヒメ、トヨタマヒメ、タマヨリヒメ

3. 募集期間 平成 27 年 6 月 1 日（月）から 8 月 21 日（金）まで（当日必着）

4. 応募条件 以下の要件を全て満たす方。

(1) 平成 27 年 10 月 30 日（金）～11 月 1 日（日）に開催する「神々のパレード」に係る各種イベント等に参加可能な方。

①平成 27 年 10 月 30 日（金）

【予定】14 時～21 時・・・オリエンテーションおよび任命式等への参加

②平成 27 年 10 月 31 日（土）、11 月 1 日（日）の 2 日間

【予定】両日とも 10 時～17 時・・・神賑行列（神々のパレード）への参加

(2) 神賑行列が行われる 2 日間（平成 27 年 10 月 31 日（土）、11 月 1 日（日））とも、指定した神話衣装を着用の上、「神々のパレード」に参加いただける方。

10 月 31 日（土）は宮崎神宮から瀬頭御旅所まで（約 4km）、11 月 1 日（日）は瀬頭御旅所から宮崎神宮までを徒歩で移動することになりますので、両日とも、徒歩で移動できる体力のある方。ただし、女性対象の 5 の神々については、徒歩ではなく山車に乗車していただいで移動することになります。

(3) 平成 27 年 10 月 31 日時点で満年齢 18 歳以上の方。

5. 参加特典 宮崎の特産品・記念品などを贈呈します。

6. 提出書類

別紙「応募用紙」に必要事項をすべて記入し、顔写真および全身写真を貼付の上、募集期間内に公益社団法人 宮崎市観光協会までお持ちいただくか、郵送または神々のパレード特設ホームページ応募フォームで提出してください。

7. 選考方法等

応募用紙をもとに書類選考を行います。また、選考にあたり、原則として本年度初めて「神々」に扮していただける方を優先します。

なお、選考結果は、合否にかかわらず平成27年9月上旬までに本人宛に郵送（メール）等で通知します。

8. 氏名等公表

選考の結果、「神々のパレード」に参加いただくこととなった方は、10月30日（金）に行う任命式等において、氏名やお住まいの市町村名を公表させていただきます。

9. その他

- (1) イベント参加にかかる宮崎市内の移動費用および神話衣装への着替え（ヘアメイクを含む。）のための更衣室等は、（公社）宮崎市観光協会が用意します。
- (2) 宿泊費や交通費、その他の費用は、参加者の負担となります。
- (3) パレード時において、メガネを着用している方は、できる限りコンタクトレンズの着用をお願いします。

※その他、ご不明な点は下記まで問い合わせてください。

【問い合わせ・提出先】

〒880-0811 宮崎市錦町1番10号 宮崎グリーンスフィア壱番館3階

公益社団法人 宮崎市観光協会 「神々のパレード」募集係

TEL：0985-20-8658 FAX：0985-28-3614

ホームページアドレス <http://www.miyazaki-city.tourism.or.jp/>

e-mail shinwa-miyazaki@miyazaki-city.tourism.or.jp

記紀編さん 1300 年記念

平成 27 年度 宮崎神宮大祭神賑行列「神々のパレード」

参加応募用紙

ふりがな		生年月日	年	月	日																				
氏名			(歳)																					
住所	〒																								
電話番号		顔写真および全身写真貼付欄 (履歴書サイズ) 写真貼付欄 (履歴書サイズ) 写真は6か月以内に撮影したものとします																							
携帯電話																									
勤務先 または学校名																									
勤務先 所在地	〒																								
e-mail アドレス	@																								
身長	cm	趣味・特技																							
扮してみたい 神様	<p>() 欄に希望する順に数字を (第3希望まで) 記入してください。</p> <table border="0"> <tr> <td>【男性】</td> <td>【女性】</td> </tr> <tr> <td>() イザナキノミコト</td> <td>() イザナミノミコト</td> </tr> <tr> <td>() ツクヨミノミコト</td> <td>() アマテラスオオミカミ</td> </tr> <tr> <td>() スサノオノミコト</td> <td>() コノハナサクヤヒメ</td> </tr> <tr> <td>() オオヤマツミノカミ</td> <td>() トヨタマヒメ</td> </tr> <tr> <td>() ワタツミノオオカミ</td> <td>() タマヨリヒメ</td> </tr> <tr> <td>() ニニギノミコト</td> <td></td> </tr> <tr> <td>() ホデリノミコト (海幸彦)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>() ホオリノミコト (山幸彦)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>() ウガヤフキアエズノミコト</td> <td></td> </tr> </table>					【男性】	【女性】	() イザナキノミコト	() イザナミノミコト	() ツクヨミノミコト	() アマテラスオオミカミ	() スサノオノミコト	() コノハナサクヤヒメ	() オオヤマツミノカミ	() トヨタマヒメ	() ワタツミノオオカミ	() タマヨリヒメ	() ニニギノミコト		() ホデリノミコト (海幸彦)		() ホオリノミコト (山幸彦)		() ウガヤフキアエズノミコト	
【男性】	【女性】																								
() イザナキノミコト	() イザナミノミコト																								
() ツクヨミノミコト	() アマテラスオオミカミ																								
() スサノオノミコト	() コノハナサクヤヒメ																								
() オオヤマツミノカミ	() トヨタマヒメ																								
() ワタツミノオオカミ	() タマヨリヒメ																								
() ニニギノミコト																									
() ホデリノミコト (海幸彦)																									
() ホオリノミコト (山幸彦)																									
() ウガヤフキアエズノミコト																									
応募動機・自己PR (必ず記入してください)																									

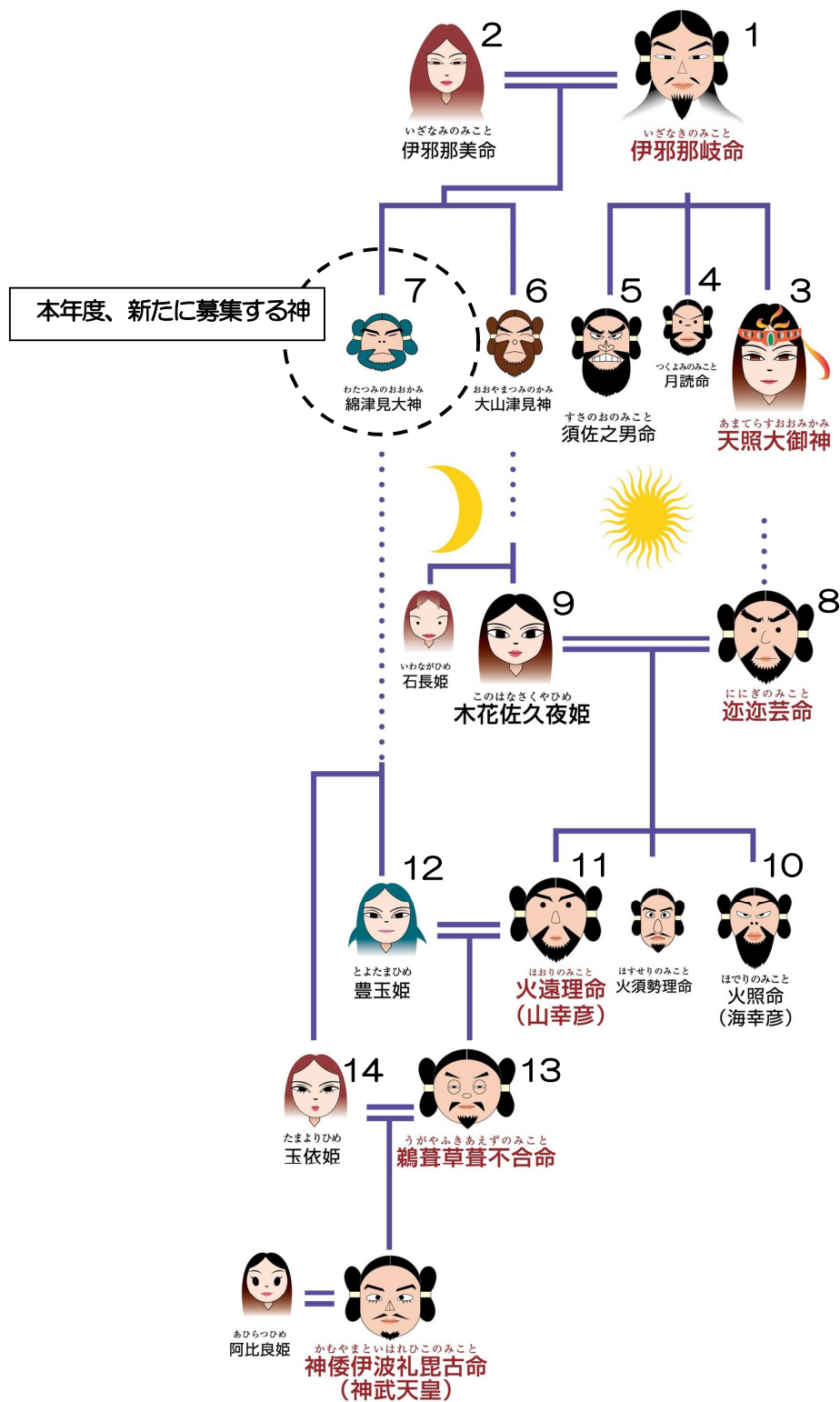
※応募された個人情報、神々のパレード参加者募集以外の目的には使用いたしません。

なお、応募用紙を送付していただいた時点で、使用目的に了承したものとします。

記紀編さん 1300 年記念
平成 27 年度 宮崎神宮大祭神賑行列「神々のパレード」

14 の神々の紹介

■神々の系図





1. イザナキノミコト

妻・イザナミノミコトとともに、古事記に登場する神々のみならず、国土をも産んだ「はじまりの神」。阿波岐原森林公園 市民の森の中にある「みそぎ池」で初めてみそぎを行った際、アマテラスオオミカミ等の神々が産まれたとされる話は有名です。



2. イザナミノミコト

夫・イザナキノミコトとともに、古事記に登場する神々のみならず、国土をも産んだ「はじまりの神」。火の神カグツチを産んだ際に火傷を負って亡くなり、これを嘆いたイザナキノミコトは、イザナミを追って黄泉（よみ）の国まで行き、夫に愛された神様とされています。



3. アマテラスオオミカミ

イザナキノミコトのみそぎで最後に生まれた「3柱の貴子（みはしらのうずのみこ）」のうちの1神。太陽の神として、神様の世界・高天ヶ原（たかまがはら）を治めていましたが、弟・スサノオノミコトの暴れっぷりに怒り、天の岩戸に引きこもり、世界は闇に閉ざされました。困った神々は岩戸の前で宴会をし、賑やかな様子を不思議に思ったアマテラスがのぞき込んだ時に引き出して、この世に光が戻ったと言われています。



4. ツクヨミノミコト

イザナキノミコトのみそぎで最後に生まれた「3柱の貴子（みはしらのうずのみこ）」のうちの1神。夜の国を治める月の神とされています。



5. スサノオノミコト

イザナキノミコトのみそぎで最後に生まれた「3柱の貴子（みはしらのうずのみこ）」のうちの1神。海を治める神と言われており、日向神話ではアマテラスオオミカミの「天の岩戸伝説」を作った原因とされ、暴れん坊として描かれています。一方、人々を苦しめていた「ヤマタノオロチ」を退治したとされており、出雲神話では一躍ヒーローになった神様として有名です。



6. オオヤマツミノカミ

国生みの神話で知られるイザナミノミコトとイザナキノミコトとの間に生まれた神で、コノハナサクヤヒメとイワナガヒメの父。山および海の両方を司る神であり、「酒造の神」とも言われています。



7. ワタツミノオオカミ（本年度、新たに募集する神）

国生みの神話で知られるイザナミノミコトとイザナキノミコトとの間に生まれた神で、トヨタマヒメとタマヨリヒメの父。海の神とも言われています。山幸彦が釣り針を探しにワタツミの宮にやって来た時に、すべての魚にその行方を問い、釣り針を探し出したと言われています。



8. ニニギノミコト

アマテラスオオミカミの孫にあたり、地上界を治めるように指示を受けて「高千穂のくじふる峰」に降り立たとされる神。天孫降臨の話はあまりにも有名で、地上界のマドンナであるコノハナサクヤヒメを妻にし、海幸彦・山幸彦の父となりますが、イワナガヒメを親元へ送り返したり、妻の妊娠に疑念を抱いたり、人間のような行動をした神様でもあります。



9. コノハナサクヤヒメ

木の花、つまりサクラのように美しい女性とされている神。身ごもった際に、夫であるニニギノミコトに疑念を抱かれると、身の潔白を証明するために産屋に閉じこもって火をつけ、燃え盛る炎の中で海幸彦や山幸彦などを出産したとされる大変気丈な神と言われています。



10. ホデリノミコト (海幸彦)

青島などを舞台にした「海幸山幸」伝説のヒーローで、山幸彦の兄。海幸彦は海、山幸彦は山と、それぞれ領分を決めて暮らしていましたが、ある日、弟・山幸彦に請われて魚釣りの道具を貸したところ、大切な釣り針を無くされてしまいました。怒った海幸彦は、どんなに謝られても山幸彦を許しませんでした。最後は海の神の力を授かった山幸彦に敗れてしまうというのが、青島に伝わる海幸彦の伝説です。



11. ホオリノミコト (山幸彦)

青島などを舞台にした「海幸山幸」伝説のヒーローで、海幸彦の弟。兄・海幸彦が大切にしていた釣り針を無くして途方に暮れていたところ、シオツチノカミから海の神様の宮への道を教えてもらい、トヨタマヒメと出会いました。その後、山幸彦が海から突然帰ってきた際に、急いで服を着る間もなく、村人が裸のまま海に飛び込んで出迎えた伝説にちなみ、毎年冬に青島で「裸まいり」が行われています。



12. トヨタマヒメ

海の神であるワタツミノオオカミの娘で、山幸彦の妻。山幸彦が帰ってしまった後、後を追って海の中から亀に乗って鶴戸神宮へやって来ました。出産の際、中を見ないようにお願いした山幸彦に本来の姿を見られてしまい、生まれたばかりの子を残して海に帰っていきました。トヨタマヒメが乗ってきた亀は、姫が海に帰ったことを知らずに待ち続けて石になり、鶴戸神宮の運玉を投げ入れる亀石になったと言われています。



13. ウガヤフキアエズノミコト

山幸彦とトヨタマヒメの子であり、後に神武天皇の父となります。生まれた直後に、母であるトヨタマヒメが海に帰ってしまいましたが、鵜戸神宮の洞窟の岩からしたたり落ちる水を乳がわりにして育ったとされる話は、「お乳岩の伝説」として有名です。



14. タマヨリヒメ

トヨタマヒメの妹で、ウガヤフキアエズノミコトの妻。海に帰ってしまったトヨタマヒメの代わりにウガヤフキアエズノミコトを育てましたが、その後、妻となり、4人の子どもをもうけました。4人の子どもの末弟が、のちの神武天皇です。

【問い合わせ】

宮崎市観光商工部観光課
電話 21-1791